

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 島津製作所
 コード番号 7701 URL <https://www.shimadzu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 上田 輝久

問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 万代 晋

TEL 075-823-1128

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	186,479	2.0	17,869	2.5	18,082	△3.2	13,246	2.6
2019年3月期第2四半期	182,854	6.3	17,438	10.7	18,671	19.6	12,916	14.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 8,940百万円 (△37.7%) 2019年3月期第2四半期 14,346百万円 (△5.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	44.97	—
2019年3月期第2四半期	43.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	414,514	291,927	70.4
2019年3月期	437,190	287,941	65.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 291,888百万円 2019年3月期 287,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	13.00	—	15.00	28.00
2020年3月期	—	15.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	410,000	4.8	47,000	5.7	47,000	3.4	34,000	4.5	115.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】10ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	296,070,227 株	2019年3月期	296,070,227 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,503,023 株	2019年3月期	1,502,537 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	294,567,448 株	2019年3月期2Q	294,569,026 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.2019年5月10日に公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報 2020年3月期第2四半期 決算の概要	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の景気の状態は、日本では輸出を中心に弱さが続いているものの、企業収益の改善を背景とした雇用の改善により、緩やかな回復が続きました。北米では雇用・所得環境の改善や好調な個人消費により、回復が続きました。一方、中国では米中貿易摩擦の影響もあり、緩やかに減速しました。欧州では英国のEU離脱問題などがあり、一部に弱さがみられました。また、東南アジアやインドでは緩やかに回復したものの、一部に弱い動きもみられました。世界経済全体では、景気の減速傾向が強まりました。

こうした情勢のもとで当社グループは、中期経営計画に沿って、「世界のパートナーと社会課題の解決に取り組む企業」を目指し、「アドバンスト・ヘルスケア」など成長分野への投資、AI・IoTを活用したアフターマーケット事業の拡大や重点機種競争力強化などによる収益力強化、また組織基盤の変革など、成長に向けた施策を着実に進めています。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、中国での景気の緩やかな減速や半導体市況の低迷などが影響したものの、日本での底堅い需要などにより、売上高は1,864億7千9百万円(前年同期比2.0%増)となり、営業利益は178億6千9百万円(同2.5%増)、経常利益は180億8千2百万円(同3.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は132億4千6百万円(同2.6%増)となりました。

セグメントの状況はつぎのとおりです。

I. 計測機器事業

当事業の売上高は、北米や中国では減少しましたが、日本、欧州、東南アジア、インドなどで増加し、全体としては堅調に推移しました。

北米では、製薬や食品で好調に推移しましたが、病院で使用される質量分析システムが減少しました。中国では、大学・官公庁や受託分析向けに質量分析システムが好調に推移しましたが、環境計測機器が前年特需の反動で大きく減少したことに加え、前年大口案件の反動や設備投資抑制の影響などによりガスクロマトグラフ、分光光度計が減少しました。

一方、日本では、官公庁・化学・食品向けに液体クロマトグラフ、製薬向けに質量分析システムが、鉄鋼および自動車など輸送機向けに試験機が伸び堅調に推移しました。欧州では、特にロシアでの食品向けの拡大などで質量分析システムが好調でした。東南アジアでは、製薬向けに液体クロマトグラフが、インドでは、受託分析向けに質量分析システムが好調でした。

この結果、当事業の売上高は1,134億1千8百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は売上の増加などにより156億1千2百万円(同0.1%増)となりました。

II. 医用機器事業

当事業の売上高は、海外では減少しましたが、日本では大きく伸び、全体としては増収となりました。

北米では、デジタル化促進施策の需要一巡の影響が続き、X線撮影システムが減少しました。また、欧州では、多目的のX線TVシステムや血管撮影システムが減少しました。中国では、案件の遅延に加え、X線撮影システムが国産品との競争の激化で減少しました。その他のアジアにおいては、インドで血管撮影システムが伸びたものの、東南アジアでは、前年大口案件の反動もあり、X線TVシステムが大きく減少しました。

一方、日本では、消費税増税前の需要増もあり、X線TVシステム、血管撮影システム、診療所向けのX線撮影システムが好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は348億7千6百万円(前年同期比6.8%増)、営業利益は売上の増加などにより14億9百万円(同105.6%増)となりました。

Ⅲ. 航空機器事業

当事業の売上高は、日本、海外ともに増加しました。

北米では、堅調な中・小型機需要を背景に民間航空機向け搭載機器およびエアライン向け補用品の売上が増加しました。日本では、防衛省向け航空機搭載機器が増加しました。

この結果、当事業の売上高は151億8千2百万円(前年同期比22.2%増)、営業利益は売上の増加などにより3億円となりました(前年同期は2億3千万円の営業損失)。

Ⅳ. 産業機器事業

当事業の売上高は、油圧機器は堅調であったものの、ターボ分子ポンプおよびガラスワインダが大幅に減少し、全体としては低調に推移しました。

油圧機器は、北米および中国で、米中貿易摩擦の影響を受け減少しましたが、日本での底堅い需要などにより、微増となりました。

一方、ターボ分子ポンプは、欧州でサービス事業が増加したものの、半導体製造装置およびフラットパネルディスプレイ製造装置向けの需要が低迷し、厳しく推移しました。また、ガラスワインダは、主要市場の中国で、電子部品基板用ガラス繊維向けの設備投資抑制の影響を受け、減少しました。

この結果、当事業の売上高は194億7千2百万円(前年同期比14.5%減)、営業利益は売上の減少などにより11億2千3百万円(同49.2%減)となりました。

Ⅴ. その他の事業

当事業の売上高は35億2千9百万円(前年同期比9.7%減)、営業利益は6億1百万円(同183.8%増)となりました。

(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦が長期化し、世界経済の成長が減速すると予想されますが、当社の事業領域における市場は一様に減速しているわけではなく、引き続き成長分野に注力してまいります。

連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	73,641	60,519
受取手形及び売掛金	126,358	111,341
商品及び製品	42,825	45,175
仕掛品	20,347	20,824
原材料及び貯蔵品	20,296	19,677
その他	9,107	7,637
貸倒引当金	△1,671	△1,610
流動資産合計	290,906	263,564
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,798	46,445
機械装置及び運搬具(純額)	7,826	7,546
土地	19,010	19,147
リース資産(純額)	3,183	3,064
建設仮勘定	2,338	4,995
その他(純額)	13,724	16,254
有形固定資産合計	92,880	97,454
無形固定資産	10,830	11,202
投資その他の資産		
投資有価証券	13,562	13,217
長期貸付金	174	152
退職給付に係る資産	10,480	12,073
繰延税金資産	12,400	11,518
その他	6,296	5,679
貸倒引当金	△341	△347
投資その他の資産合計	42,573	42,293
固定資産合計	146,284	150,950
資産合計	437,190	414,514

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	66,610	55,739
短期借入金	2,290	2,402
1年内償還予定の社債	15,000	-
リース債務	1,160	2,052
未払金	15,487	12,992
未払法人税等	3,740	3,363
賞与引当金	9,095	8,624
役員賞与引当金	281	180
株式給付引当金	-	184
防衛装備品関連損失引当金	44	36
その他	19,566	20,108
流動負債合計	133,278	105,685
固定負債		
長期借入金	247	114
リース債務	2,328	3,581
役員退職慰労引当金	137	139
退職給付に係る負債	11,938	11,844
株式給付引当金	155	-
その他	1,163	1,221
固定負債合計	15,971	16,902
負債合計	149,249	122,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	34,927	34,926
利益剰余金	222,801	231,169
自己株式	△1,415	△1,416
株主資本合計	282,962	291,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,508	5,665
為替換算調整勘定	△1,660	△6,250
退職給付に係る調整累計額	1,083	1,145
その他の包括利益累計額合計	4,932	560
非支配株主持分	47	38
純資産合計	287,941	291,927
負債純資産合計	437,190	414,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	182,854	186,479
売上原価	110,676	113,498
売上総利益	72,178	72,980
販売費及び一般管理費	54,740	55,111
営業利益	17,438	17,869
営業外収益		
受取利息	129	145
受取配当金	177	539
受取保険金	365	214
為替差益	682	-
助成金収入	250	349
その他	289	284
営業外収益合計	1,895	1,533
営業外費用		
支払利息	47	51
為替差損	-	829
その他	614	439
営業外費用合計	661	1,320
経常利益	18,671	18,082
特別利益		
投資有価証券売却益	-	74
固定資産売却益	14	28
特別利益合計	14	102
特別損失		
投資有価証券評価損	198	62
固定資産処分損	142	41
減損損失	195	-
特別損失合計	536	104
税金等調整前四半期純利益	18,149	18,080
法人税、住民税及び事業税	4,690	3,912
法人税等調整額	484	926
法人税等合計	5,175	4,839
四半期純利益	12,974	13,241
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	58	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,916	13,246

四半期連結包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	12,974	13,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△404	156
為替換算調整勘定	2,119	△4,519
退職給付に係る調整額	△343	61
その他の包括利益合計	1,371	△4,301
四半期包括利益	14,346	8,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,320	8,946
非支配株主に係る四半期包括利益	25	△6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,149	18,080
減価償却費	5,614	6,530
減損損失	195	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	△8
賞与引当金の増減額(△は減少)	△599	△446
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△71	△98
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△334	76
受取利息及び受取配当金	△306	△684
支払利息	47	51
為替差損益(△は益)	△41	19
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	198	△11
有形固定資産除売却損益(△は益)	127	13
売上債権の増減額(△は増加)	15,021	12,660
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,850	△3,292
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,109	△10,011
その他	△308	△1,216
小計	23,740	21,660
利息及び配当金の受取額	306	685
利息の支払額	△50	△63
法人税等の支払額	△8,840	△4,341
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,156	17,941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△9,175	△9,179
固定資産の売却による収入	334	174
投資有価証券の取得による支出	△985	△26
投資有価証券の売却による収入	0	270
貸付けによる支出	△37	△31
貸付金の回収による収入	22	46
子会社出資金の取得による支出	△598	△54
その他	△1,998	△2,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,439	△10,969

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	238	317
短期借入金の返済による支出	△466	△183
長期借入れによる収入	-	18
長期借入金の返済による支出	△606	△166
社債の償還による支出	-	△15,000
配当金の支払額	△3,830	△4,419
非支配株主への配当金の支払額	△20	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社出資金の取得による支出	△617	-
預り保証金の返還による支出	△10	△10
リース債務の返済による支出	△622	△921
自己株式の増減額(△は増加)	△2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,938	△20,369
現金及び現金同等物に係る換算差額	498	△2,168
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,723	△15,567
現金及び現金同等物の期首残高	75,090	70,842
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	251	425
現金及び現金同等物の四半期末残高	72,618	55,700

(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より「リース」(IFRS第16号)を適用しています。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

当該会計基準の適用の結果、第1四半期連結会計期間の期首の連結貸借対照表は、有形固定資産のその他が2,262百万円、流動負債のリース債務が839百万円、固定負債のリース債務が1,422百万円それぞれ増加しています。資産の測定方法はリース債務の測定額に前払及び未払リース料を調整する方法を採用しており、期首利益剰余金への影響はありません。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益における影響額は軽微です。

(セグメント情報等)

1)セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および営業利益又は営業損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	111,088	32,648	12,423	22,785	178,945	3,909	182,854	-	182,854
セグメント間の 内部売上高	9	7	53	44	116	861	977	△977	-
計	111,097	32,656	12,476	22,830	179,061	4,770	183,832	△977	182,854
セグメント利益 又は損失(△)	15,592	685	△230	2,210	18,258	211	18,470	△1,031	17,438

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	113,418	34,876	15,182	19,472	182,949	3,529	186,479	-	186,479
セグメント間の 内部売上高	9	11	59	37	117	858	976	△976	-
計	113,428	34,887	15,241	19,509	183,067	4,388	187,455	△976	186,479
セグメント利益	15,612	1,409	300	1,123	18,446	601	19,047	△1,178	17,869

2)関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
86,742	24,933	14,618	35,724	16,250	4,586	182,854

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
94,167	23,172	15,116	31,117	18,095	4,810	186,479

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ
 欧州 : イギリス、ドイツ
 中国 : 中国
 その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾
 その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ

3. 補足情報

2020年3月期第2四半期 決算の概要

	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間 実 績	2020年3月期 第2四半期 連結累計期間 実 績	対前年同期		2019年3月期 実 績	2020年3月期 予 想	
			増減額	増減率			
売 上 高	百万円	182,854	186,479	3,624	2.0%	391,213	410,000
売上高(計測機器)	百万円	(111,088)	(113,418)	(2,330)	(2.1%)	(241,395)	—
売上高(医用機器)	百万円	(32,648)	(34,876)	(2,227)	(6.8%)	(69,084)	—
売上高(航空機器)	百万円	(12,423)	(15,182)	(2,759)	(22.2%)	(27,343)	—
売上高(産業機器)	百万円	(22,785)	(19,472)	(△3,313)	(△14.5%)	(45,419)	—
売上高(その他)	百万円	(3,909)	(3,529)	(△379)	(△9.7%)	(7,971)	—
地域別売上高【日本】	百万円	86,742	94,167	7,425	8.6%	193,906	—
地域別売上高【海外】	百万円	96,112	92,311	△3,801	△4.0%	197,307	—
海外売上高(米州)	百万円	(24,933)	(23,172)	(△1,761)	(△7.1%)	(48,934)	—
海外売上高(欧州)	百万円	(14,618)	(15,116)	(497)	(3.4%)	(31,291)	—
海外売上高(中国)	百万円	(35,724)	(31,117)	(△4,607)	(△12.9%)	(71,859)	—
海外売上高(その他のアジア)	百万円	(16,250)	(18,095)	(1,845)	(11.4%)	(35,274)	—
海外売上高(その他)	百万円	(4,586)	(4,810)	(224)	(4.9%)	(9,947)	—
営 業 利 益	百万円	17,438	17,869	430	2.5%	44,480	47,000
経 常 利 益	百万円	18,671	18,082	△589	△3.2%	45,462	47,000
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	12,916	13,246	330	2.6%	32,523	34,000
1株当たり四半期(当期)純利益	円	43.85	44.97	—	—	110.41	115.42
1株当たり配当金	円	13.00	15.00	—	—	28.00	30.00
設 備 投 資	百万円	10,215	9,746	△469	△4.6%	21,711	22,000
減 価 償 却 費	百万円	5,614	6,530	915	16.3%	11,506	13,500
総 資 産	百万円	416,976	414,514	△2,461	△0.6%	437,190	—
純 資 産	百万円	277,883	291,927	14,043	5.1%	287,941	—
自 己 資 本 比 率	%	66.6	70.4	—	—	65.9	—
連 結 従 業 員 数	人	12,420	13,179	759	—	12,684	—
連 結 子 会 社 数	社	75	76	—	—	75	—
(日本)	(社)	(23)	(23)	—	—	(23)	—
(海外)	(社)	(52)	(53)	—	—	(52)	—